



一期の序盤で **おわり**

成年向

私がユーノくんと出会って
もう一週間とちよつとが
経ちました

マジックウウウ

魔法を使う事にも慣れてきて
ジュエルシードも既に5個も
回収できたし
このまま順調になんとかかなりそうです

ガン

大丈夫
任せといて♪

レイジングハート
ジュエルシード封印
お願い

なのは！
早く封印を！

心配ありません
マスター
現在安定状態な
ようです

キーン

しかし「慣れ」が警戒心を鈍らせました
どういうモノかちゃんと
警戒していればあんな事には…

発動寸前で押さえ込んだ
ジュエルシード
暴走する前に回収できて
本当に良かった



カ
カ



この調子なら
すぐにジュエルシードも
全部回収できるかも

ふう…
今日も疲れたけど

ポッソ



先にイタチを風呂に
入れるから上で
待つててくれな

パパ
フェレットだよ



…?
レイジングハート?



レイジングハートも
色々サポートして
くれてありがとう
今度しっかり
休ませてあげるね

心電…
いりません…
ですが…
少し…



—えっ!?

マリヨク…
ヨコセ…

ガッ



やっぱり負担が…
後でユーノクんに
相談…



きやっ!
何っ…!?



なのは居ないし…

…って

なのは
お風呂どうぞ…

ふはっ!
イイお風呂だった♡

サワワ~~~~



チュパン

おいしいのは



どこ行ったんだろ
道場にも行ったのかな…

オイ…
サツサト起キロ

う…
うん…?

ふえっ!?
何これっ!
なんでこんなのに!?

オオ

ヌルッ

く…っ
あなたは誰!?

どうしてこんな事を!?
答えてっ!

誰…?
私は誰でもなければ
存在もしない

オオオオオ

私はこのデバイス内の
空間でのみ存在可能
しかしそれ以外では
実体を保てない

まさか…
レイジングハートを!?

デバイスの情報を改変し
この空間を創造した
お前達がジュエルシードと呼ぶ
物体を吸収する事で私を成長
させたが

私がお前を手に入れるには
絶対的な魔力が不足している
事が判明した
しかしこのデバイスの使用者を
使用すれば十分に実体化
可能だと判断

私はお前を乗っ取って
実体を手に入れる

使用者って…!!
もしかしてっ!?

っ!?

0

ひりっ

いやああああつ！
そんなつ！

レイジングハートつ
目を覚まして！
お願いレイジングハートお！

恐れる必要はない
痛みも苦痛も
ほんの最初だけ

ちゅん

この針から出る液体がお前の身体を
適応させ
じきに肉体も精神も快樂しか
感じられなくなる

いや…
私は…

ガク
ガク

お前は身体を私に委ねて
何も考えずただ快樂を
貪る存在として生きられる

くひいいいいっ!
痛いっ!
いたいいいいっ!

ブ
ス

痛みや苦痛は最初だけと
言ってるのに
わからないんだ

ニユル

ア
ッ

少し黙ってらして欲しい

ふえっ?

ス
ッ

物理接触で感度を調整
魔力排出の為に肉体を一部調整
より効率的にする為に
精神も随時書換え

ク
ッ

チュ
ッ

あっ...
ああっ...

う...
ああ...



ふあつ...♡

怖いかな？
しかしその恐怖も
時期に快樂に支配される



淫核の改変は順調
調整の最終段階に入る



さあ快樂の巢、
陰茎の神経を開放させる

ぢゅぽん



肉体調整完了
これがお前の魔力を放出させる
ツールだ

うそ……こんなの……
私の……身体にっ!?

淫核の情報を改変
部分的に陰茎にし
尿道部分を魔力排出口に
設定した



気にする事は無い
欲望にしたがって
その陰茎を握り快楽を
貪るのだ

ブル



て……手が勝手に
……いや……っ!

触ったら……
触っちゃったら……

ブル

ブル



ジュッ

グッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

一回でも触ってしまえば
感覚が本能に直結している故
もう自分の意思でも止められない

ジュッ

ジュッ

しかし魔力の排出は
私が混じる為の場所空けでしかない
その有り余る魔力は私が吸収して
有効利用する

ぬら



!?



ちゅ♡

驚いているようだが
もうお前には何も出来ない



ぐぐ

両方の穴から
魔力を吸収し
私の糧とする



お前が魔力を使い果たし
快楽の絶頂を迎える時
初めてお前の精神を
完全に侵食できるのだ

はぁぁぁ♡

あーっ♡

うっ…
がっあ…

もっとだ…
もっとももっとと快楽を感じろ！

まだ足りない…
もっと魔力を吸い出さねば
私は満たされない

ぐくぐく

ふんぷん

んんっ!?
口の中までもっ!
感覚全部コイツに
支配されてるっ!?

抵抗したいようだが
無意味だ

ぐんぐん
ぐんぐん

お前の口内、喉、舌
口の中全てを性感帯
として調整している

んんっ♡

お前の感覚はすでに
私のモノだ
後はお前の自我のみ

おっ

んんっ

ちゅっ
ふひいんんー！
ぐぐぐっ！

乳首もアナルも膣も口も
私の意のまま…
身体の方も慣れてきているな

絶頂を迎える
時が来たようだな

リゅりゅ

ぐいっ

ぶいっ

ズッ

ズッ

ぐいっ！！
ふいっ！！

お前の絶頂と共に
私の体液がそれをさらに増長させる
想像を絶する快楽が精神を
支配するのだ

身体を包み込む快楽に
素直に従え…
私はお前が欲しいのだ
お前も私の中に入れば
永遠に快楽を味わえる

さあいくぞ！
一生分の絶頂を
身体全部で感じるのだ！

ニゅニゅニゅ

ふいっ
ぐいっ！！

ぬらっ



ぐらぐら

んんん

ぴん

ぴん

ぴん

ぴん

ぬん

ぴん

快楽が怒涛に押し寄せてくるだろう？
体液の効果は抜群なようだ

レウ

魔力が全部射精で行ってる
頭の中真っ白になって
何もわからなくなってるのお



くはぁ

さあ私と一緒になろう

あ…
ひぁあ…♡

一緒になる…?
あの中に入ったら私…
もう戻って来れないの…?

でも…身体が動かない
いや、自分の意思で動かしてない…
希望も何も無いから?

はぁ♡

はぁ♡

あ…そうか
望んでるんだ♡
私ずっと…
気持ちよくなりたいんだ♡

くはぁ

くはぁ



魔力の沈静化を確認
お前の精神は段々溶けていき
私と一体化する

ぐむ

ゲッ

さあ永遠の快楽の中で
おやすみ…
高町なのは…

おやすみなさい…



ちよっと道場で
練習していくから！



ただいまー！

ガタン

そういえばもうすぐ
アリスちゃんやすずかちゃん達と
温泉に行くんだっけ？

今年も色々とまた大所帯になるし
なのはも早めに準備を
しといた方が良くない？

準備ならもう出来てるよ
お姉ちゃん…♪

ちゃんとアリスちゃんや
すずかちゃんと遊ばないと
してあげよう…♡

おっ！
二人だけじゃなくて私も
仲間に入れてよー♪


3人だけずるいぞ
この…っ！

それじゃすずかも遊ばせ
お・娘・え・ちや・ん・♡

END

じゅるるるる

へろろろ



あとがき

この本を手にとって頂きありがとうございます
苦節の末に念願のコミケ初参加となりました
それもこれも私を応援してくださった皆さんの
助力があつてのこそ、
ありがとうございました！(´;ω;`)

さて今回コミケ出す本は何描こうかと考えたところ
やっぱり「なのは」となる事は必然でした
長くハマっているし、何よりカワイイ&エロ…ゲツゲツ

しかし今回の作品はNTRを強調しようと思いましたが
一体なのはは誰を寝取られるんだろうかと…
フェイト？ユーノ？一緒にやられてしまいますがな
と認識してしまい自分の中で上手くまとめる事が
できませんでした

一応NTR要素は美由希姉さんに匂わせる程度に
ありますが、こくらへんの消化不良具合は次回で挽回
したいです(´・ω・`)

今後とも精進して行きたいと思いますので
これからもサークル「伊弉風」をよろしくお願いします！



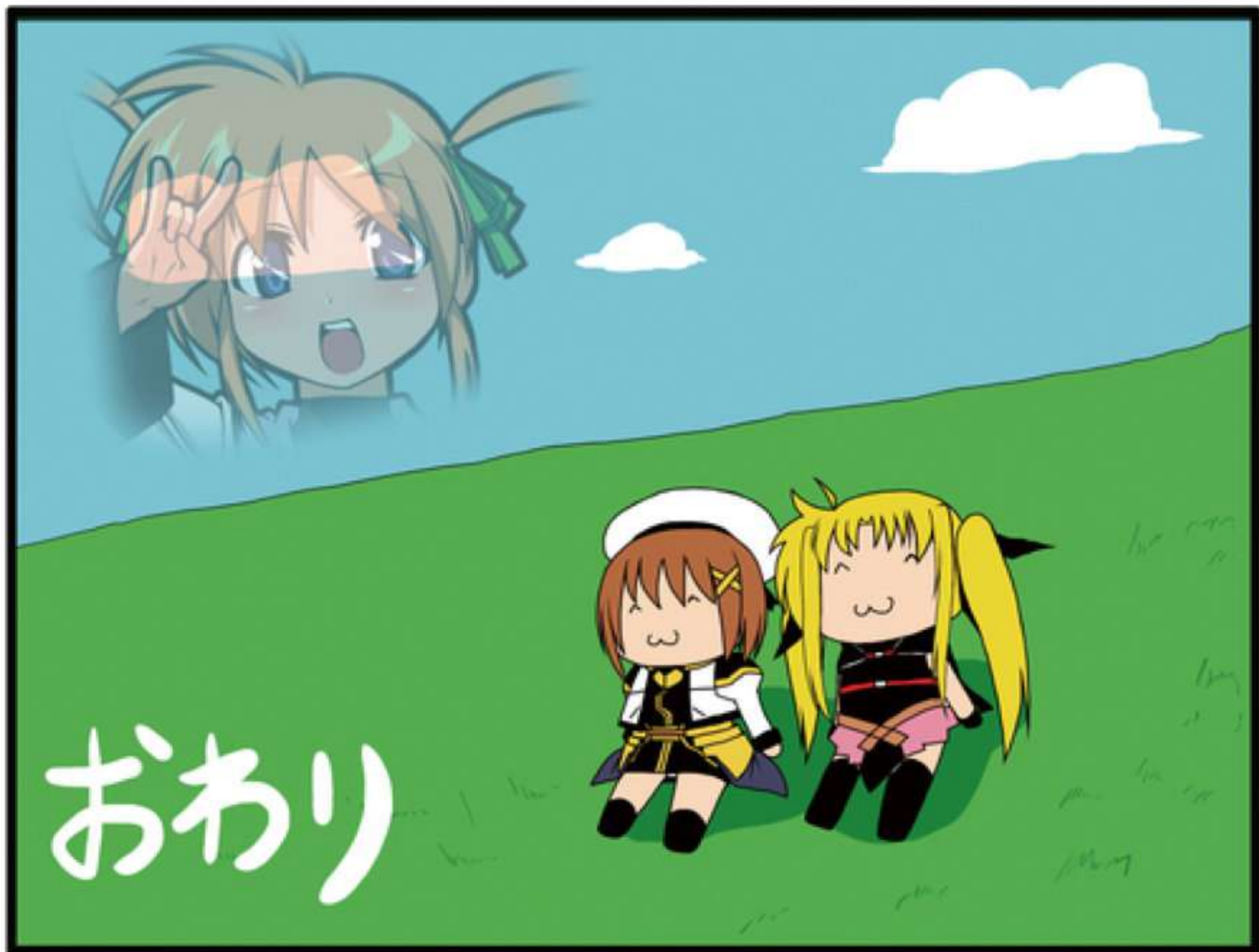
お姉ちゃんのご主人様は？
誰かな？

あ〜

あ〜

アリスちゃんとすずかちゃんを肉奴隷にしてから
しばらくが経ちました
二人とも奉仕の仕方もちゃんと覚えてきて
とってもいい子です♡
最初は凄く嫌がってたけど今ではもう私にメロメロ♡
二人は私の一番の奴隷だから大切にしていけるね♡
次はあの金髪の子だけど…魔力も高そうだし
奴隷のしがいがありそうです♪





伊弉風

いざなぎ

この本は成年向けです。

18歳未満の人は読んだり見たりしてはいけません